

渋川北群馬感染症発生動向調査情報（週報）

2024年第19週（2024年5月6日～2024年5月12日）

令和6年5月16日

- ★手足口病の報告が増加しています。予防には、石けんと流水による手洗いが有効です。
- ★新型コロナウイルス感染症の報告は、増加しています。（今週：4.67、先週：1.83）
- ★インフルエンザの報告は、ありませんでした。

全数報告疾患

今週の報告なし



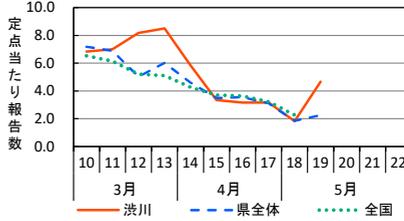
手足口病について

原因となるウイルスはアルコールが効きにくく、子どもを中心に、主に夏に流行します。3～5日の潜伏期間の後、口の粘膜や手足に2～3mmの水疱性の発しんが現れます。高熱はあまりなく、一般的に軽症です。まれに、合併症として急性脳炎や心筋炎を引き起こします。

主な感染経路：飛まつ感染、水痘や便からの汚染による経口・接触感染

主な予防策：石けんと流水による手洗い、咳エチケット

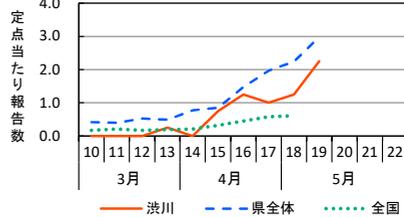
新型コロナウイルス感染症



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



手足口病



疾患別報告数一覧

上記グラフは、渋川北群馬地域の注目疾患について掲載しています。

インフルエンザ／COVID-19定点把握疾患及び小児科定点把握疾患			眼科定点把握疾患		
疾病名	定点当たり報告数		疾病名	定点当たり報告数	
	渋川	県全体		渋川	県全体
インフルエンザ	-	0.14	急性出血性結膜炎	-	-
新型コロナウイルス感染症	4.67	2.26	流行性角結膜炎	-	0.43
R Sウイルス感染症	0.25	0.64	基幹定点把握疾患		
咽頭結膜熱	1.25	0.92	疾病名	定点当たり報告数	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.25	3.34		渋川	県全体
感染性胃腸炎	2.00	4.38	細菌性髄膜炎	-	-
水痘	0.25	0.15	無菌性髄膜炎	-	-
手足口病	2.25	2.98	マイコプラズマ肺炎	-	-
伝染性紅斑	-	0.04	クラミジア肺炎	-	-
突発性発しん	0.50	0.42	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	-
ヘルパンギーナ	1.00	0.49	インフルエンザ（入院患者）	-	0.11
流行性耳下腺炎	-	0.04	新型コロナウイルス感染症（入院患者）	1.00	1.56

感染症法に基づき実施されている感染症発生動向調査（群馬県）のデータを元に集計しています。

図表中の「渋川」は、渋川北群馬地域を指します。

※凡例 警報レベル 注意報レベル

より詳しい感染症情報は
群馬県ホームページで公開しています。



【お問合せ先】

渋川保健福祉事務所 保健係

E-mail : shibuohofuku@pref.gunma.lg.jp

TEL : 0279-22-4166